

2019年 9 月22日 実施

令和元年度（第61回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第 3 級 筆 記 試 験 問 題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 6 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は20分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. コンピュータで、中央処理装置とも呼ばれる、制御装置と演算装置から構成される装置。
2. 音声や映像などのデータを、1本のケーブルで伝送するインタフェース規格。例えば、テレビとブルーレイディスク装置などを接続する際に使用する。
3. コンピュータウイルスによる攻撃からコンピュータ機器を守るためのソフトウェアの総称。
4. 一般家庭や企業などに、インターネットへの接続サービスを提供する業者。
5. 小売店などで商品のバーコードを読み取り、その情報を売上管理や在庫管理、仕入管理などに反映させるしくみ。

解答群

ア. H D M I イ. B l u e t o o t h ウ. 入力装置
エ. メーラ オ. P O S システム カ. ブラウザ
キ. パターンファイル ク. C P U ケ. プロバイダ
コ. ウイルス対策ソフトウェア

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. パスワード 2. 検索エンジン 3. プリントサーバ
4. インストール 5. アプリケーションソフトウェア

< B群 >

- ア. コンピュータシステムを利用する際、指紋など人間の身体的特徴を利用して本人確認をする技術。
- イ. コンピュータにソフトウェアを保存し、使用するための設定をすることで、そのソフトウェアを使用可能な状態にすること。
- ウ. ハードウェア資源やソフトウェアなどの管理や制御を行い、コンピュータを効率よく利用するためのソフトウェア。
- エ. インターネットにおいて、キーワードを入力することにより、目的のWebページを効率よく見つけることができるシステム。
- オ. ネットワークに接続された複数のコンピュータから、サーバにデータの保存やファイルの共有などを行う際、そのサービスを提供するサーバ。
- カ. ネットワークに接続された複数のコンピュータから印刷要求を受信し、プリンタに出力する機能を持つサーバ。
- キ. コンピュータシステムを利用する際、本人確認のためにユーザIDとともに入力する文字列。
- ク. 販売管理ソフトウェアや、給与計算ソフトウェアなどのように、特定の目的で利用するソフトウェア。
- ケ. インターネットにおいて、Webページ上の文字や図などをクリックすると、指定された場所に移動する機能。
- コ. コンピュータに保存されたソフトウェアの設定解除や削除を行い、そのソフトウェアを使用不可能な状態にすること。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 10進数の 18 を 2 進数で表したもの。

ア. 1 0 0 1

イ. 1 0 0 1 0

ウ. 1 1 0 1 0

2. 1,000分の1秒を表す時間の単位。

ア. m s

イ. μ s

ウ. n s

3. 磁性体を塗布した金属性の円盤を回転させ、データを読み書きする装置。

ア. D V D 装置

イ. 主記憶装置

ウ. ハードディスク装置

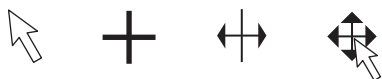
4. 利用者にとって、好ましくない W e b サイトの閲覧を防止するため、情報を遮断するしくみ。

ア. C c

イ. ドメイン名

ウ. フィルタリング

5. 次の図のような、コンピュータの画面上で操作位置を表すしるし。コンピュータの状態や画面上の位置に応じて、形状が変化することもある。



ア. マウスポインタ

イ. ワイルドカード

ウ. 二次元バーコード

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、美術教室参加者一覧表である。「講座名」は、文字列の一部が表示されていない。この内容をすべて表示するために行う操作の名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 行の挿入
イ. 行高の変更
ウ. 列幅の変更

	A	B	C	D
1				
2	美術教室参加者一覧表			
3	講座名	男	女	合計
4	水彩画	10	18	28
5	油絵入門	15	22	37
6	水墨画	9	6	15
7	楽しい絵	21	32	53
8	陶芸	13	12	25

問2. 次の表は、すいかの生産量上位5都道府県一覧表である。「割合」を%で表示したい。C4～C8を選択し、指定するボタンとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア.



イ.



ウ.



	A	B	C
1			
2	すいかの生産量上位5都道府県一覧表		
3	都道府県名	生産量 (t)	割合
4	熊本県	48,700	0.14124130
5	千葉県	41,300	0.11977958
6	山形県	33,700	0.09773782
7	長野県	21,700	0.06293503
8	鳥取県	20,700	0.06003480
9			
10	総生産量 (t)	344,800	

問3. 次の表は、文化祭開催日カウントダウン表である。B4は、本日の日付を求める。B4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。なお、本日は2019年9月22日である。

- ア. =B5-TODAY()
イ. =TODAY()
ウ. =COUNT(B5:B6)

	A	B	C
1			
2	文化祭開催日カウントダウン表		
3			
4	本日は	2019/9/22	です。
5	文化祭開催日は	2019/10/26	
6	文化祭開催日まで	34	日です。

問4. 次の表は、自転車1000mタイム記録表である。4行目から8行目の範囲を指定し、「タイム (秒)」を基準として昇順に並べ替えた。この操作によって「選手名」が適切に並べ替えられているものを選び、記号で答えなさい。

ア.

選手名
相川△△
植野○○
加藤□□
近藤△△
佐川○○

イ.

選手名
佐川○○
植野○○
相川△△
近藤△△
加藤□□

ウ.

選手名
加藤□□
近藤△△
相川△△
植野○○
佐川○○

問5. 次の表は、スポーツ用品店のボールネーム入れ料金表である。B4は、A4に入力された文字数を求める。B4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =MID(A4,1,1)

イ. =LEN(A4)

ウ. =LEFT(A4,1)

	A	B	C
1			
2	ボールネーム入れ料金表		
3	ネーム	文字数	料金
4	東京都EBCDI C高校	11	660
5	全商高校	4	240
6	クラブ大阪イルカーズ	10	600

問6. 次の表のB4は、次の式が設定されている。B4に表示される値を答えなさい。

$$=180*(A4-2)$$

	A	B
1		
2	多角形の内角の和	
3	多角形の頂点の数	内角の和
4	5	※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

問7. 次の表は、A商品の在庫状況一覧表である。E4は、「在庫」が50未満の場合、要発注を、50以上80未満の場合、注意を表示し、80以上の場合、何も表示しない。E4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1	A商品の在庫状況一覧表				
2	日付	入庫	出庫	在庫	備考
3	9月1日	90		90	
4	9月5日		20	70	注意
5	9月14日	30		100	
6	9月21日		60	40	要発注

ア. =IF(D4<50, "要発注", IF(D4<80, "注意", ""))

イ. =IF(D4>50, "要発注", IF(D4>80, "注意", ""))

ウ. =IF(D4<50, "", IF(D4<80, "要発注", "注意"))

問8. 次の表は、駐車料金計算表である。「駐車料金」は、「駐車時間(分)」を20で割った値の整数未満を切り上げ、「単価」を掛けて求める。C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1	駐車料金計算表		
2	駐車時間(分)	単価	駐車料金
3			
4	145	150	1,200

ア. =ROUNDUP(A4/20, 1)*B4

イ. =ROUNDUP(A4/20, 0)*B4

ウ. =ROUNDUP(A4/20, -1)*B4

問9. 次の表とグラフは、支店別の売上金額を集計したものである。次の(1)、(2)に答えなさい。

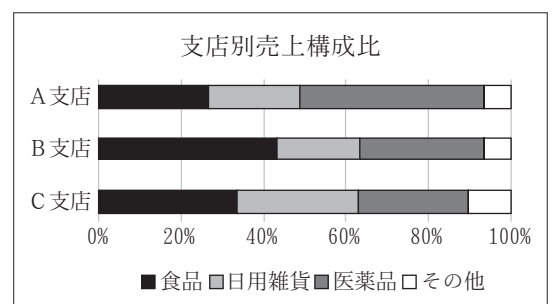
(1) 作成されたグラフのデータの範囲として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1	支店別売上金額一覧表				
2	支店名	食品	日用雑貨	医薬品	その他
3	A支店	600	500	1,000	150
4	B支店	650	300	450	100
5	C支店	680	600	540	210
6	合計	1,930	1,400	1,990	460

ア. A3:E6

イ. A3:D7

ウ. A4:E7



(2) グラフから読み取った内容として正しいものを選び、記号で答えなさい。

ア. B支店はC支店より、日用雑貨の売上構成比が大きい。

イ. 全ての支店において、食品の売上構成比が40%を超えている。

ウ. A支店において、医薬品の売上構成比が最も大きい。

- 【5】 次の表は、A市の年代別人口と洋菓子店の資料にもとづき、作成条件にしたがって作成されたものである。
各問いに答えなさい。

資料

A市年代別人口	
単位：人	
年齢	人口
10歳～19歳	3,034
20歳～29歳	2,612
30歳～39歳	3,595
40歳～49歳	4,455
50歳～59歳	4,132
60歳～69歳	5,076
70歳～79歳	4,212
80歳～89歳	2,780

プリン年間平均購入金額（一人あたり）			
単位：円			
年齢	2016年	2017年	2018年
10歳～19歳	1,229	1,305	1,724
20歳～29歳	1,405	1,489	1,968
30歳～39歳	1,518	1,562	1,523
40歳～49歳	1,800	1,754	1,744
50歳～59歳	1,754	1,783	1,720
60歳～69歳	1,318	1,306	1,356
70歳～79歳	1,253	1,124	1,190
80歳～89歳	1,233	1,122	1,188

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1												
2	A市プリン市場分析表											
3	単位：人						単位：円					
4	年齢		人口	年間平均購入金額（一人あたり）			購入計	割合	順位	備考		
2016年				2017年	2018年							
6	10 歳 ～ 19		3,034	1,229	1,305	1,724	4,258	12.0%	5	※		
7	20 ～ 29		2,612	1,405	1,489	1,968	4,862	13.7%	3	※		
8	30 ～ 39		②	1,518	1,562	1,523	4,603	13.0%	4	※		
9	40 ～ 49		4,455	1,800	1,754	1,744	5,298	15.0%	1	※		
10	50 ～ 59		4,132	1,754	1,783	1,720	5,257	14.9%	2	※		
11	60 ～ 69		5,076	1,318	④	1,356	3,980	11.3%	6	※		
12	① ～ 79		4,212	1,253	1,124	1,190	3,567	10.1%	7	※		
13	80 ～ 89 歳		2,780	1,233	1,122	1,188	3,543	10.0%	8	※		
14			合計	11,510	11,445	12,413	35,368					
15			最大	③	1,783	1,968	5,298					
16			最小	1,229	1,122	⑤	3,543					

(注) ※印は、値の表記を省略している。

作成条件

1. 資料のA市年代別人口を参考にして、F 6～F 13にデータを入力する。
2. 資料のプリン年間平均購入金額（一人あたり）を参考にして、G 6～I 13にデータを入力する。
3. 「購入計」は、「2016年」から「2018年」の合計を求める。
4. 「合計」は、各列の合計を求める。
5. 「割合」は、次の式で求める。ただし、％で小数第1位まで表示する。

「購入計 ÷ 購入計の合計」

6. 「順位」は、「購入計」を基準として、降順に順位を求める。
7. 「備考」のM 6 には、次の式を設定する。

$$=IF(I6>G6, "○", "")$$
8. 「最大」は、各列の最大値を求める。
9. 「最小」は、各列の最小値を求める。

問1. 表の①～⑤に表示されるデータを答えなさい。

問2. J 6 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =SUM(G6:I6)
- イ. =SUM(F6:I6)
- ウ. =SUM(G6, I6)

問3. K 6 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をK13までコピーする。

- ア. =J6/J14
- イ. =J6/\$J\$14
- ウ. =\$J\$6/J14

問4. L 6 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =RANK(J6, \$J\$6:\$J\$13, 1)
- イ. =RANK(J6, \$J\$6:\$J\$16, 0)
- ウ. =RANK(J6, \$J\$6:\$J\$13, 0)

問5. M列に表示される ○ の数として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、M 6 の式をM13までコピーしてある。

- ア. 3
- イ. 4
- ウ. 5

(令和元年 9 月22日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和元年度（第61回）情報処理検定試験 第3級 筆記

解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小 計

問 6	問 7	問 8	問 9	
			(1)	(2)

【5】

問 1				
①	②	③	④	⑤

問 2	問 3	問 4	問 5

小 計

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(令和元年 9 月22日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
令和元年度（第61回）情報処理検定試験 第3級 筆記
審査基準

【1】

1	2	3	4	5
ク	ア	コ	ケ	オ

【2】

1	2	3	4	5
キ	エ	カ	イ	ク

【3】

1	2	3	4	5
イ	ア	ウ	ウ	ア

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
ウ	ア	イ	ウ	イ

各 3 点
20 問

小 計
60

問 6	問 7	問 8	問 9	
			(1)	(2)
540	ア	イ	ア	ウ

【5】

問 1				
①	②	③	④	⑤
70	3,595	1,800	1,306	1,188

各 4 点
10 問

問 2	問 3	問 4	問 5
ア	イ	ウ	イ

小 計
40

※ 問 1 は①～⑤の全てができて正答とする。
コンマの有無は問わない。

得 点 合 計
100

2019年 9 月22日 実施

令和元年度（第61回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第 3 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「シート1」の A 1 のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

次の資料は、ある文具店の分類別売上高と筆記具商品別売上高である。資料と作成条件にしたがってシート名「シート1」を作成しなさい。

資料

分類別売上高

単位：千円

分類	5 月	6 月	7 月	8 月
紙製品	397	431	335	410
学用紙製品	153	173	163	146
消しゴム類	254	213	193	254
事務用品	1,221	1,288	1,196	1,361
のり・テープ類	390	347	293	249
筆記具	1,050	931	936	974

筆記具商品別売上高

単位：千円

商品	5 月	6 月	7 月	8 月
鉛筆	207	141	136	116
蛍光ペン	312	257	240	275
シャープペンシル	214	199	210	195
ボールペン	235	248	262	298
その他	82	86	88	90

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

- 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

〔 設 定 す る 書 式：罫線
設定する数値の表示形式：3 桁ごとのコンマ，%，小数の表示桁数 〕

- 表の※印の部分は、式や関数を利用して求める。また、※※印の部分は、資料より必要な値を入力する。
- グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。
- 「1. 分類別売上高」は、次のように作成する。
 - 「平均」は、「5 月」から「8 月」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
 - 「順位」は、「8 月」を基準として、降順に順位を求める。
 - 「備考」は、「8 月」が「5 月」以上の場合、○ を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。
 - 「合計」は、各列の合計を求める。
- 円グラフは「1. 分類別売上高」から作成する。
 - データラベルを設定し、割合を％で小数第 1 位まで表示する。
 - 「筆記具」を切り離す。
- 「2. 筆記具商品別売上高」は、次のように作成する。
 - 「前月比」は、「8 月」を「7 月」で割って求める。ただし、小数第 3 位未満を切り捨て、％で小数第 1 位まで表示する。
 - 「最大」は、各列の最大値を求める。
- 折れ線グラフは、「2. 筆記具商品別売上高」から作成する。
 - 数値軸の目盛は、最小値（100）、最大値（350）、および間隔（50）を設定する。
 - 軸ラベルの方向を設定する。
 - 凡例の位置を設定する。

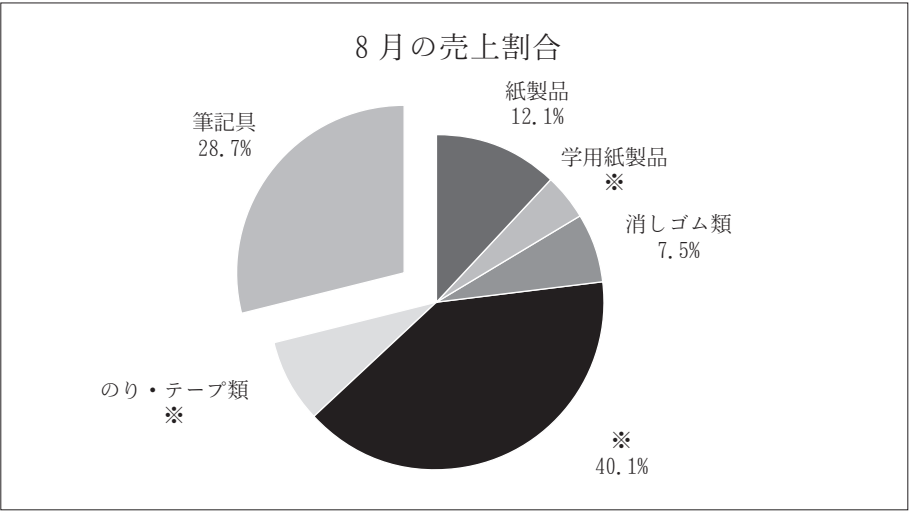
A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

文具店売上一覧表

1. 分類別売上高

単位：千円

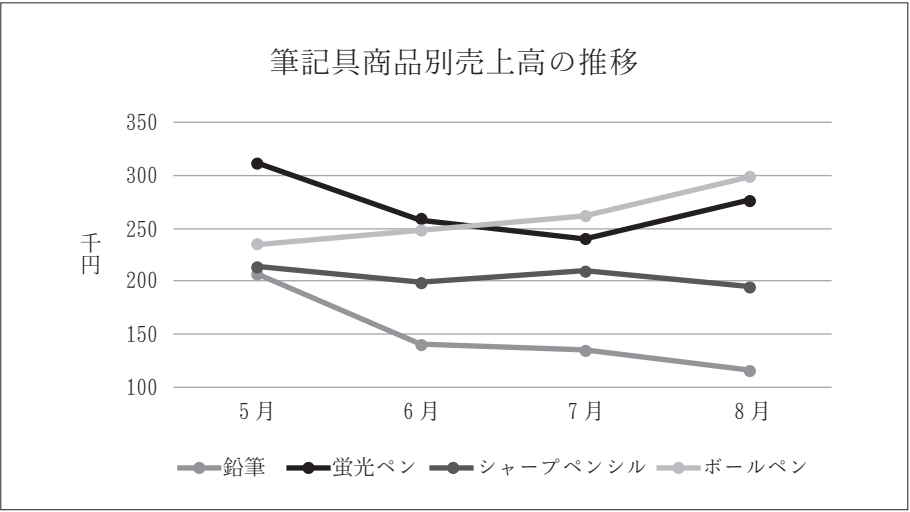
分類	5 月	6 月	7 月	8 月	平均	順位	備考
紙製品	397	431	335	410	393	3	○
学用紙製品	153	173	163	146	※	※	※
消しゴム類	254	213	193	254	※	※	※
事務用品	1,221	1,288	1,196	1,361	※	※	※
のり・テープ類	390	※※	※※	249	※	※	※
筆記具	1,050	※※	※※	974	※	※	※
合計	3,465	※	※	※			



2. 筆記具商品別売上高

単位：千円

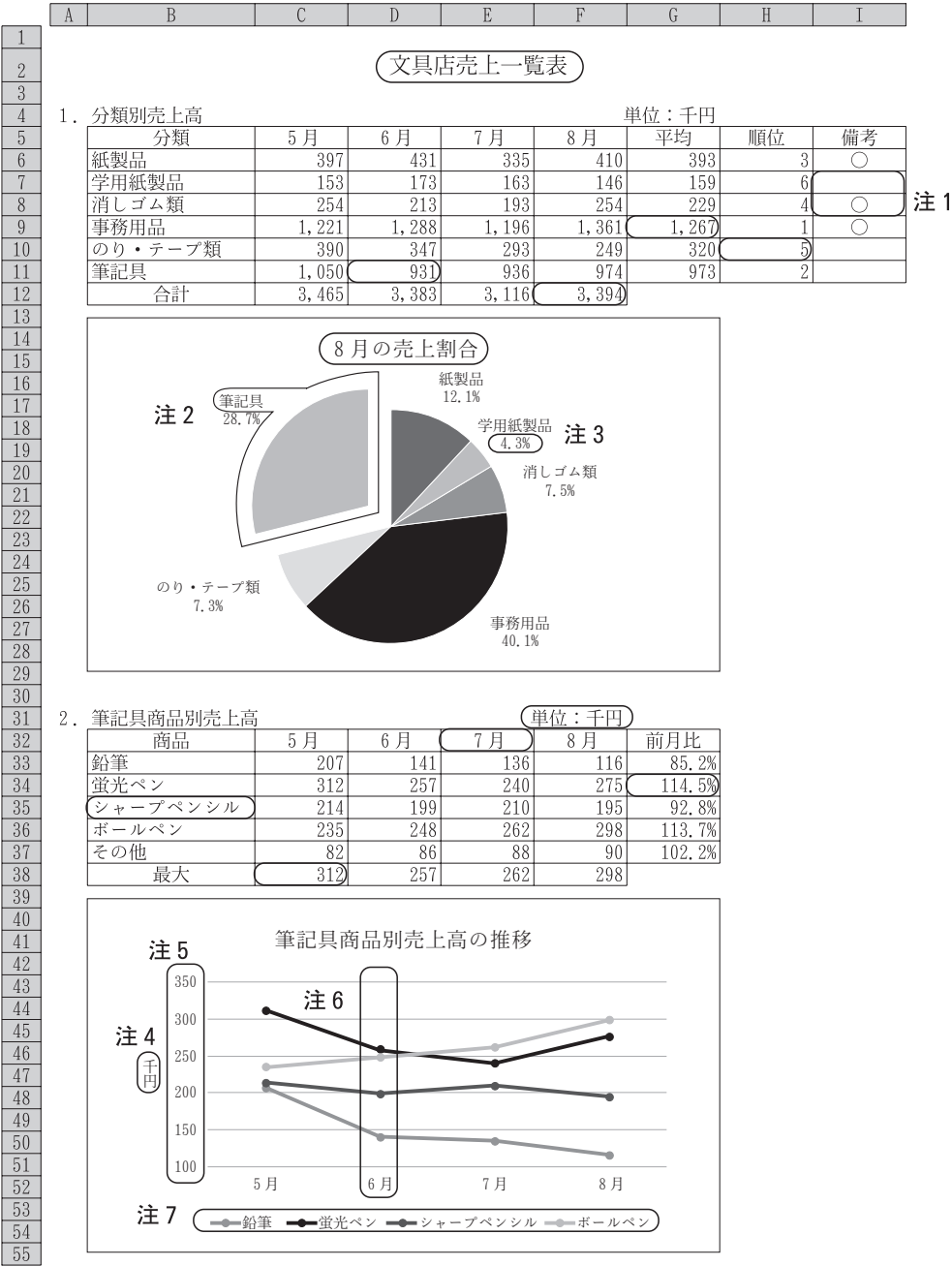
商品	5 月	6 月	7 月	8 月	前月比
鉛筆	207	141	136	116	85.2%
蛍光ペン	312	257	240	275	※
シャープペンシル	214	199	210	195	※
ボールペン	235	※※	※※	298	※
その他	82	※※	※※	90	※
最大	※	※	※	※	



主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和元年度（第61回）情報処理検定試験 第3級 実技

審査基準



配点

- ① 罫線 5点×1箇所＝5点
(「2. 筆記具商品別売上高」の罫線が正確にできている)
- ② 表の作成 () の箇所 5点×11箇所＝55点
注1 学用紙製品が空白, 消しゴム類が ○。
- ③ コンマ 5点×1箇所＝5点
(「1. 分類別売上高」のコンマがすべて設定されている)
- ④ グラフの作成 () の箇所 ... 5点×7箇所＝35点
注2 分類名は筆記具であり, 筆記具のみが切り離されている。
注3 数値 (4.3%)。
注4 方向。
注5 最小値 (100), 最大値 (350), および間隔 (50)。
注6 「6月」が折れ線グラフであること。マーカーの有無は問わない。
注7 位置はグラフの下側であること。その他がないこと。順序は問わない。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。